

# 第11次宮城県職業能力開発計画【中間案】の概要

資料2

## 「富県躍進！時代と地域が求める産業人材の育成」

### 計画の概要

#### 1 計画のねらい

職業能力開発をめぐる経済情勢や社会環境の変化に対応し、県内産業の持続的な成長を支える産業人材を育成するため、職業能力開発計画を策定し、職業能力開発施策を推進。

#### 2 計画の位置付け

国が策定する職業能力開発基本計画に基づき、「都道府県職業能力開発計画」として策定（職業能力開発促進法第7条第1項）し、県政運営の基本的指針である「新・宮城の将来ビジョン」のもと、富県宮城を支える産業人材を育成。

#### 3 計画期間

令和3年度から令和7年度まで。

#### 4 計画の進捗管理

各施策の取組状況や事業実績などについて、宮城県職業能力開発審議会を活用しながら、PDCAサイクルによる進捗管理。

### 職業能力開発を取り巻く状況

#### 1 人口の推移

- 総人口の減少及び生産年齢人口の減少
- 在留外国人人口の増加

#### 2 経済・産業の状況

- 製造品出荷額の増加
- 製造業事業所数及び従業者数の減少

#### 3 雇用の状況

- 女性の有業率の上昇
- 非正規就業者数の割合が3割超
- 大学等卒業者の5割以上が県外就職
- 新規高卒者の就職後3年以内の離職率が約4割【全国】
- 障害者の実雇用率は増加しているが法定雇用率は未達成

#### 4 デジタル化の状況

- ものづくりの工程等においてデジタル技術を活用しているものづくり企業は全体の約5割【全国】
- デジタル技術の活用を担う人材をO F F - J Tで育成する企業は5割超【全国】

#### 5 その他の職業能力開発を取り巻く状況

- 新型コロナの影響によるオンライン研修の活用【全国】
- 技能検定受験者数の減少

### 基本的方向性・施策

#### 1 県内産業の持続的な成長を支える産業人材の育成

富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進のために、地域のニーズを踏まえた産業人材の育成・確保を図る。

- (施策1) 地域産業を支える人材の育成・確保
- (施策2) 地域のニーズを踏まえた公的職業訓練等の実施
- (施策3) 企業・業界団体等における人材育成の支援

### 取組・事業等

- キャリア教育の推進やインターンシップの実施
- ものづくり産業の認知度向上や魅力の発信
- 地域のニーズを踏まえた職業訓練の実施
- 高等技術専門校におけるオンライン訓練の実施
- 産学官の「みやぎ産業人材育成プラットフォーム」を通じたリスクリング等による多様な人材育成施策の展開

#### 2 時代や環境変化に対応できる産業人材の育成

デジタル化の進展や技術の急速な進歩、普及に対応できる専門性や創造性などを持つ産業人材の育成を図る。

- (施策1) 時代や環境変化に対応できる人材の育成
- (施策2) 新たな技術革新等に対応できる人材の育成

- 電子商取引など、企業の事業展開等で活躍できるIT人材の育成
- 企業が求めるITスキルに対応した離職者等再就職訓練の実施
- 高等技術専門校において、ICTやIoT等に対応した訓練を行うための職業訓練指導員のスキル向上
- 高等技術専門校において、新技術にも対応できる実践的な技術者の育成

#### 3 県民一人ひとりが活躍できる職業能力開発の充実

少子高齢化の進展による生産年齢人口の減少や労働市場の不確実性の高まり、職業人生の長期化等を踏まえ、多様な人材が活躍できるよう、職業能力開発と就職支援に取り組む。

- (施策1) 非正規雇用労働者の職業能力開発
- (施策2) 女性の職業能力開発
- (施策3) 若者の職業能力開発
- (施策4) 中高年齢者の職業能力開発
- (施策5) 障害者の職業能力開発
- (施策6) 外国人労働者、就職氷河期世代等への支援

- 非正規雇用労働者の正規雇用転換に向けた、キャリア形成支援セミナー、職業訓練、就職支援の一体的な取組
- 育児や介護中の女性が受講しやすい訓練コースの設定や、オンラインを活用した訓練の実施
- 技術を底上げするリーダーとして次代を担う若者の職業訓練
- 中高年齢者が経験を活かし、強みを発揮できるような職業訓練
- 障害者の障害特性やニーズに応じた職業訓練
- 外国人労働者、就職氷河期世代等一人ひとりの事情に応じた支援

#### 4 技能の継承と振興

熟練技能者の高齢化や若者のものづくり離れがみられる中、長年培われた技術・技能を若者に継承していくことや技能者の意欲向上のため、技能の振興を図る。

- (施策1) 技能の評価と卓越した技術・技能継承の支援
- (施策2) 技能尊重気運の醸成

- 企業の人材育成における技能検定の活用を促すなど、職業能力開発協会と連携した情報発信
- 業界団体と連携し、技能習得意欲の増進等を目的とした技能コンクールの実施
- ものづくりマイスターなどの熟練技能者による若者への技術・技能の継承
- 技能者や事業所への表彰による技能尊重気運の醸成